



2018年2月14日

各 位

会社名 ウルトラファブリティクス・  
ホールディングス株式会社  
代表者名 代表取締役社長 中野 淳文  
コード番号 4235 (JASDAQ)  
問合せ先 法務部長 高山 裕史  
電話番号 042-644-6515

### 通期連結及び個別業績予想数値と実績値との差異に関するお知らせ

2017年5月12日に公表いたしました2017年12月期の通期連結及び個別業績予想数値と本日公表の実績値に差異が生じたので、お知らせいたします。

#### 記

#### 1. 当期の通期連結業績予想数値と実績値との差異 (2017年4月1日～2017年12月31日)

	売上収益	営業利益	親会社の所有者に帰属する当期利益	基本的1株当たり当期利益
前回発表予想(A)	百万円 7,900	百万円 1,550	百万円 1,000	168円01銭
実績値(B)	7,848	572	71	8円94銭
増減額(B-A)	△52	△978	△929	—
増減率(%)	△0.6	△63.1	△92.9	—
(参考)前年連結実績 (2017年3月期)	5,874	2,947	2,887	367円33銭

※2017年12月期は決算期変更の経過期間であるため9ヶ月間、前年実績は12ヶ月間となっております。

#### 2. 当期の通期個別業績予想数値と実績値との差異 (2017年4月1日～2017年12月31日)

	売上高	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
前回発表予想(A)	百万円 4,300	百万円 30	百万円 △100	△23円53銭
実績値(B)	2,931	△291	21	2円67銭
増減額(B-A)	△1,369	△321	121	—
増減率(%)	△31.8	—	—	—
(参考)前年実績 (2017年3月期)	5,386	614	486	77円55銭

※2017年12月期は決算期変更の経過期間であるため9ヶ月間、前年実績は12ヶ月間となっております。

### 3. 連結業績予想数値との差異理由

当社グループの連結業績は前連結会計年度に完全子会社化したUltrafabrics Inc. の販売が堅調であったことにより、売上高は当初の予定どおりで推移いたしました。しかしながら、Uf社の資産・負債を公正価値にて連結財務諸表に取り込む(PPA: Purchase Price Allocation)に際して顧客関連資産(Customer Relationship)等が非償却資産であるのれんから償却資産である無形資産に配分されたことにより償却費が4億59百万円増加したことに加え、株式報酬費用4億67百万円の計上、グループ再編にあたり持株会社の設立や内部統制の整備など将来の事業成長に向けた組織体制強化に係るコストが想定以上にかかったことにより当初の予定を大幅に下回ったため、通期業績予想数値を修正しております。

### 4. 個別業績予想数値との差異理由

当社は、2017年9月に連結子会社である株式会社ディー・エス・シーを吸収合併し、抱合せ株式消滅益が4億42百万円を計上したものの、2017年10月1日に湿式合成皮革製造事業を現連結子会社である第一化成株式会社に分割することにより、純粋持株会社へ移行いたしました。これに伴い湿式合成皮革製造事業による収益は現連結子会社である第一化成株式会社に上がることとなったため、会社分割後の業績が当初の予定と乖離いたしました。

しかしながら、当社グループのビジネスは上昇基調で推移しており、一過性の費用により減益となったものの本来株主の皆様へ還元するための利益は十分に得ております。

このため、今後の経営環境や業績動向の見通しを踏まえ、期末配当予想は1株当たり18円に据え置きます。

※ 上記の業績予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

以 上